

第34回鳥類内分泌研究会プログラム

2009年11月13-14日

北海道 札幌市 定山溪グランドホテル

11月13日 金曜日

11:30-13:10 参加受付

13:10-13:15 開会の挨拶

*若手研究奨励賞応募演題

研究発表 I: 発熱調節と消化管運動に関連したセッション (13:15-14:00)

座長: 豊後貴嗣 (広島大)

- I-1 ハトの LPS 発熱の最終メディエーター
○野本茂樹(東京都老人総合研究所・中枢神経)
- I-2 鳥類消化管収縮におよぼすグレリンの影響
○北澤多喜雄1、前田佳美1、海谷啓之2 (1.酪農学園大学・獣医学部、
2.国立循環器病センター研究所・生化学)
- I-3 ニワトリの消化管部位に依存したモチリン受容体の発現と収縮反応
○玉野琢也、吉田安希子、寺岡宏樹、北澤多喜雄
(酪農学園大学・獣医学部・生体機能部門)

研究発表 II: 卵管に関連したセッション (14:00-14:45)

座長: 田中実(日本獣医生命科学大)

- *II-1 ニワトリの卵管子宮組織におけるバソトシン濃度の放卵に伴う変動
○中山広之 1、藤田裕明 3、下田祥子 2、高橋哲也 2、川島光夫 2
(1.岐阜大・連農、2.岐阜大院・応生、3.岐阜大・応生)
- *II-2 ニワトリの膣部におけるプロスタグランジン $F_{2\alpha}$ の作用と性ステロイドホルモン
およびバソトシンとの関係
○下田祥子 1、中山広之 2、高橋哲也 1、川島光夫 1
(1.岐阜大院・応生、2.岐阜大・連農)

- II-3 ニワトリ卵管粘膜における粘液糖鎖のレクチン組織化学による特性解析
○吉村幸則1, 峠陽子2, 磯部直樹1
(1.広島大学・院生物圏, 2.生物生産学部)

休憩(14:45-15:00)

シンポジウム「野鳥の宝庫、北海道で野鳥を語る」(15:00-17:00)

座長:坂井貴文(埼玉大)、北澤多喜雄(酪農大)

- S-1 生物モニタリングの新手法と野鳥の重金属汚染に関する解析事例
○望月眞理子1、森誠2、本藤良3、植田富貴子3
(1日獣大・看護・応用、2静岡大・応用生物学、3日獣大・公衆)

- S-2 マガンの生態と保全管理～ごはんを食べてマガンを守る！？
○牛山克巳(宮島沼水鳥・湿地センター)

- S-3 タンチョウの現在と未来ー個体群存続性分析から見えることー
○正富欣之(北海道大学大学院農学研究院)

- S-4 北海道における鳥類の遺伝的多様性とその保全
○長谷川 理(エコ・ネットワーク)

休憩(17:00-17:10)

特別講演:(17:10-18:00)

座長:筒井和義(早稲田大学)

鳥類内分泌学40年ー鳥の生き方を追ってー

和田 勝(東京医科歯科大学教養部生物学教室)

世話人会(18:00-18:40)

懇親会(18:50-21:00)

懇話会(21:00-24:00)

11月14日 土曜日

7:00-8:45 朝食

研究発表 III: 下垂体に関連したセッション1 (9:00-10:00)

座長: 座長: 竹内 栄 (岡山大)

III-1 ニワトリの下垂体後葉におけるアンギオテンシン II リセプターの結合性と
バソトシン放出について

○高橋哲也 1・下田祥子 1・中山広之 2・川島光夫 1
(1. 岐阜大院・応生、2. 岐阜大・連農)

III-2 肝臓コラーゲン線維網を用いたニワトリ腺性下垂体単離細胞の三次元
培養の試み

○西村正太郎、田畑正志 (九州大学・大学院農学研究科)

III-3 鶏の視床下部における食欲調節中枢に及ぼす甲状腺ホルモンの影響

○仁木隆博、芝田 猛 (東海大学農学部)

*III-4 ハシブトガラス下垂体前葉ホルモン遺伝子群の cDNA クローニング

○新井菜津美, 杉田昭栄, 青山真人, 飯郷雅之 (宇都宮大学農学研究科)

研究発表 IV: 下垂体に関連したセッション2 (10:00-11:15)

座長: 古瀬充宏 (九州大学)、大久保武 (茨城大学)

*IV-1 Melatonin Stimulates the Release of Gonadotropin-Inhibitory Hormone by the
Avian Hypothalamus

○Vishwajit Sur Chowdhury, Kazutoshi Yamamoto, Takayoshi Ubuka, George E.
Bentley, Atsuhiko Hattori, Kazuyoshi Tsutsui (Laboratory of Integrative Brain
Sciences, Department of Biology, Waseda University, and Center for Medical Life
Science of Waseda University)

*IV-2 ニワトリ胚における腺性下垂体の起源

○井上麻紀子 1、王睿 1、高木宏泰 1、坂井貴文 1、2
(1. 埼玉大・院理工、2. 埼玉大学脳科学融合研)

***IV-3** ニワトリプロラクチン受容体の遺伝子構造と多重第一エクソンによる発現変動調節
○桑原力 1、田端秀美 2、和田智子 2、山本一郎 2、中尾暢宏 2、塚田光 1、
田中実 2 (1. 名古屋大学大学院・生命農学、2. 日獣大大学院・獣医生命)

IV-4 シチメンチョウ後期胚下垂体前葉におけるプロラクチン遺伝子発現抑制
○檜山源 1、ロザン マクエイド 1、クリスティーン ラフレア 1、ジョナルダン レディ
イパラ 2、神作宜男 3、デービッド ザドワーニ 1 (1. McGill University・Dep.
Animal Science、2. National Institute of Animal Nutrition and Physiology・Div.
Animal Physiology、3. 麻布大学獣医学部)

IV-5 鳥類プロラクチン遺伝子の比較
○神作宜男 1、檜山源 2、桑山岳人 3、D. Guemene 4、D. Zadworny 2 (1 麻布大、
2 McGill Univ、3 東京農大、4 INRA-SRA)

休憩(11:15-11:30)

研究発表 V: 行動に関連したセッション (11:30-12:15)

座長: 吉村崇(名古屋大学)

***V-1** 鳥類の家禽化によるオスの歌形質と内分泌環境の変化:
コシジロキンパラとジュウシマツによる検討
○鈴木研太 1、2、山田裕子 1、3、小林哲也 2、岡ノ谷一夫 1
(1 理研 BSI・生物言語、2 埼玉大院・理工研、3 東京海洋大)

***V-2** ジュウシマツのメスの歌選好と聴覚領域における系列情報の処理
○加藤陽子 1、2、加藤真樹 1、3、長谷川寿一 2、岡ノ谷一夫 1
(1 理研 BSI・生物言語、2 東京大学院・総合文化、3 慶応大院・社会学研)

V-3 新規ニューロステロイドである 7 α -ヒドロキシプレグネノロンによる鳥類の自発
運動制御
○筒井和義、井上和彦、宮原瞳、鈴木沙織、小倉夕季、原口省吾
(早稲田大学 教育・総合科学学術院 統合脳科学)

昼食(12:15-13:15)

研究発表 VI: 代謝に関連したセッション (13:15-14:00)

神作宣男(麻布大学)

VI-1 ニワトリ糖代謝における成長ホルモンの役割

奥村健太 1、田原謙一 1、村井 篤嗣 1・2、○塚田光 1

(1.名古屋大学大学院・生命農学、2.名大院生命農附属 ABRC)

*VI-2 ニワトリレプチン受容体における STAT3 と STAT5 による情報伝達様式

○安達洋泉 1、村瀬大輔 2、後村進 2、大久保武 3

(1.愛媛大学・院・連合農、2.香川大学・農、3.茨城大学・農)

*VI-3 インスリンシグナルがニワトリヒナの嚔嚔嚔滞留に及ぼす影響

○白石純一、柳田光一、西川文也、谷澤 宏、福森理加、杉野利久、豊後貴嗣

(広島大学大学院生物圏科学研究科)

若手研究奨励賞、表彰 (14:00-14:15)

閉会の言葉 (14:30)